4.5

境界条件

- (1)境界条件の種類 有限要素法で一般に用いられる境界条件には,以下の 2種類があります。
 - ① 力学境界条件(例)図 4-1 の x = L(節点 4)における $F_4=P$
 - ② **変位境界条件** (例) 図 4-1 の x=0 (節点 1) における $U_1=0$
- (2)力学境界条件 力学境界条件の考慮は,対応する節点力を右辺の該当する項に代入するだけです。

(3)変位境界条件 節点 1 の既知の変位を U_C とし、次のような全体剛性行列を考えます。

$$\begin{bmatrix} K_{11} & K_{12} & \cdots & K_{1n} \\ K_{21} & K_{22} & \cdots & K_{2n} \\ \vdots & \vdots & \ddots & \vdots \\ K_{n1} & K_{n2} & \cdots & K_{nn} \end{bmatrix} \begin{bmatrix} U_C \\ U_2 \\ \vdots \\ U_4 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} F_1 \\ F_2 \\ \vdots \\ F_n \end{bmatrix}$$

$$(4.52)$$

既知の変位 U_c とそれ以外を別々に分けて書くと,

$$\begin{cases}
K_{11}U_C + [K_{12} & \cdots & K_{1n}] \begin{bmatrix} U_2 \\ \vdots \\ U_n \end{bmatrix} = F_1 \\
K_{21}U_C + [K_{22} & \cdots & K_{2n}] \begin{bmatrix} U_2 \\ \vdots \\ U_n \end{bmatrix} = F_2 \\
\vdots \\
K_{n1}U_C + [K_{n2} & \cdots & K_{nn}] \begin{bmatrix} U_2 \\ \vdots \\ U_n \end{bmatrix} = F_n
\end{cases}$$

$$(4.53)$$